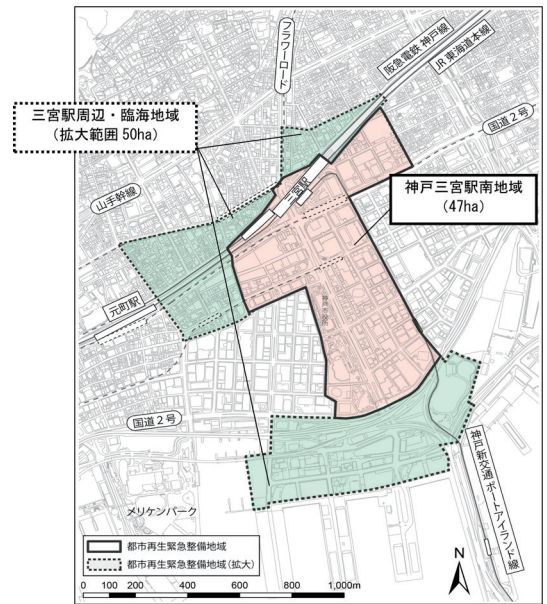


三宮再開発

みなさんの知らないまま「区役所・図書館」が移転?!

神戸市は駅前にバスターミナルが必要だとして、住民や利用者にまったく知らせないまま、中央区役所、勤労会館、三宮図書館の移転を決めてしまいました。そうすれば、雲井通5丁目、雲井通6丁目のすべてがバスターミナルになります。

日本一と言われる新宿駅西口のバスターミナルは1日1625便の発着で15バス(バスの発着所)あります。一方、神戸市がつくるのは約1350便の発着で31バスです。新宿より発着が少ないのに倍以上のバスを計画しているのです。しかも、面積は15000㎡で1バスあたり500㎡です。区役所や勤労会館を移転してまで、こんなに巨大にする必要はありません。不必要に巨大なバスターミナルのために区役所や勤労会館の移転は許されません。



97haもの地域が再整備地域に指定、区役所まで対象に

阪急花隈駅のバリアフリー化が予算化へ

阪急電鉄は花隈駅をバリアフリー化するとして、神戸市に申請し、予算化されることになりました。花隈駅は長年にわたりエレベーターがないとして高齢者や乳母車を押すお母さんなどから不便だという声が上がっていました。そこでバリアフリー化を実現しようと地域の方々と阪急電鉄への要

請と署名活動を開始し、2015年3月には神戸市に陳情が提出されました。大前まさひろ議員は2015年12月本会議の一般質問で「阪急春日野道駅、花隈駅、阪神西元町駅のエレベーターの設置、バリアフリー化を行うこと」を市長に求めました。

阪急電鉄は「今から設計していきます。3年から4年かかる見込みです。」と言っており、まだ全容は明らかになっていませんが、地域の声と運動が阪急電鉄を動かし、バリアフリー化することを決めました。残る阪急春日野道駅、阪神西元町駅も力を合わせてバリアフリー化を実現させましょう。



阪急電鉄に花隈駅のバリアフリー化を求めました

お気軽に
ご相談
ください

